

## 学 習 計 画

( 数学基礎 )

学 期	学習項目	学習内容・方法
1 学期	1 章 数の人間  2 章 図形と人間	<p>エジプトやローマで使われていた記数法を理解するとともに、数字の歴史について学ぶ。</p> <p>決まりのある数列についての計算法、使われ方などを理解する。</p> <p>古代の測量と面積の算出する方法を理解し、具体的に建物の高さや土地の面積を求めるようになる。</p> <p>黄金比という、数学界で美しいといわれる比率について考え、身の回りにも多く存在していることを学ぶ。</p>
2 学期	3 章 社会生活と数学  4 章 身近な数学	<p>日常生活で経験することのある地図の読み方や交通機関の料金の関係、預金や貯金についての仕組みを学ぶ。</p> <p>カレンダーの見方を理解する。</p> <p>バーコードの読み取り方を理解し、日常生活に潜む数学の世界を学ぶ。</p>
3 学期	5 章 身近な統計	<p>身の回りにある資料を整理することができ、その特徴を考えることによって、資料の特性、傾向を自ら見出すことを目標とする。</p> <p>資料をもとに、どのようにまとめれば効率が良いのかを考えさせる。</p>